

Fiber-to-the-Antenna (FTTA) ジャンパーケーブル

堅牢で耐久性に優れた構造と卓越した信号品質を必要とするタワー用途に最適なFiber-to-the-Antenna (FTTA) ジャンパーケーブルには、過酷な環境に耐えるように設計された高性能光インターフェースとアーマードケーブルが使用されています。柔軟な構造と頑強な素材は信頼性と一貫した信号整合性の確保に役立つため、メンテナンスコストとシステムのダウンタイムを最小限に抑えることができます。

利点と特徴

信頼性の高い動作を確保

ステンレス鋼のスパイラルアーマードケーブルを特徴とする堅牢で耐久性に優れた設計は、屋外環境およびタワー上で見られる過酷な条件において、耐破砕性を高め、製品の寿命を延ばします。

設計柔軟性を向上

さまざまな標準光コネクタタイプを利用できるため、既存のインフラストラクチャーへのシームレスな統合を実現すると同時に、在庫コストを最小限に抑え、設計要件を簡素化できます。

信号損失を最小限化

アラインメントを改善するための精密フェルールと、減衰を低減するために最適化された低損失OS2ファイバーは、優れた信号品質の確保に役立ちます。

コネクタ	LC、SC、ODC、MPO
波長	1,310または1,550nm
ファイバー数	1~48
防塵防水等級	最大IP67
ジャンパー長	1~200m (その他のカスタム長も利用可能)
動作温度	-40~+85°C

設置を簡素化

事前構成済みのソリューションによって、難しい設定やツールの要件が最小限に抑えられ、設置が容易になります。

アップグレードをサポート

拡張可能な帯域幅容量を提供する高性能光ファイバー用ケーブルは、適応や将来的なサービス向上を可能にすることにより、容量の制約を防ぎます。



市場と用途

テレコミュニケーション

AM/FM無線システム
タワーベースの通信システム
ワイヤレス通信機器

ワイヤレスインフラ

ブロードバンド固定ワイヤレスアクセスシステム
公共安全/陸上移動無線機器



タワーベースの通信システム



ブロードバンド固定ワイヤレスアクセスシステム



ワイヤレス通信機器

Fiber-to-the-Antenna (FTTA) ジャンパーケーブル ▶

仕様

参考情報

パッケージング：バグ

設計仕様：ミリメートル

RoHS：はい

低ハロゲン：はい

侵入保護等級：IP67

コネクタタイプ：LC、SC、ODC、MPO

ファイバー数：1～48

光学的仕様

モード：シングルモード

(マルチモードソリューションも利用可能)

波長：1,310または1,550nm

信号減衰（最大）：1,310nmで0.4dB/km、

または1,550nmで0.25dB/km

リターンロス：-50dB

物理的仕様

ブーツタイプ：ストレート

ジャケット：ポリ塩化ビニル (PVC) またはポリエチレン (PE)

ケーブルタイプ：高耐久およびアーマード

ファイバーコア径：9μm

クラッド径：125μm

ルースチューブ径：250μm

タイトバッファー径：900μm

ケーブル外径：5.0～10.0mm

ケーブル長：1～200m

(その他のカスタム長も利用可能)

動作温度：-40～+85℃